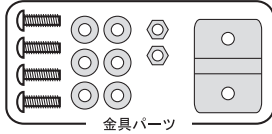


## ●MSB-206AS用 前カゴ取付方法

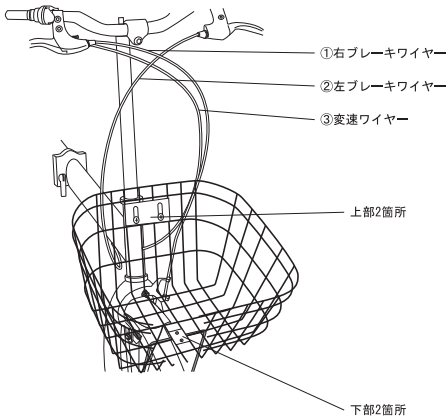
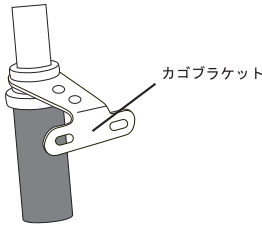


付属の取り付け金具パーツを確認してください。  
(ネジ×4個、ワッシャー×6個、ナット×2個、固定板×1個)

プラスドライバー、スパナはお客様にてご準備ください。

※カゴの取付はフレーム、ハンドルの組立後に行ってください。

カゴブラケットの先端が下向きに固定されているか確認してください。



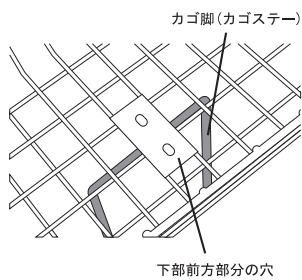
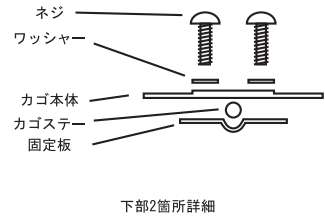
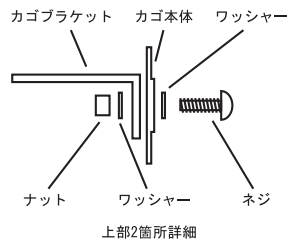
左図の様にワイヤー類が、自転車前方から

- ①右ブレーキワイヤー
- ②左ブレーキワイヤー
- ③変速ワイヤー

の順に無理なくクロスしているか必ず確認してください。

左図の様に、右ブレーキワイヤーと変速ワイヤーは向かって右側、左ブレーキワイヤーは向かって左側に流れる様にカゴをセットします。

先に上部2箇所からネジを時計回りに締め、取り付けます。  
カゴ内側から、ネジ、ワッシャー、カゴ本体、カゴブラケット、ワッシャー、ナットの順になるよう固定します。  
ここではきつく締めず、仮止めを行ってください。



上部2箇所の仮止めが終わりましたら、次に下部の2箇所を上部と同じ様に仮止めします。  
下部2箇所は、カゴ内側から、ネジ、ワッシャー、カゴ本体、カゴ脚(カゴステー)固定板の順になるよう固定します。  
このとき前方部分の穴から仮止めをすると、楽に作業が行えます。

運送中の振動により、まれにカゴ脚(カゴステー)の位置がおかしい位置(カゴの底面が水平にならない等)にある場合があります。  
その際はカゴ脚(カゴステー)に力を加えて水平になる位置まで動かしてください。

4箇所の仮止めをしたあと、本締めをします。  
このとき、先に上部2箇所を均等に締めます。  
ナットが動かないようにスパナで固定しながら、ネジをドライバーで締めます。

その後、下部2箇所を均等に締めます。  
下部2箇所はドライバーのみで締めることができます。

確実に固定されていることを確認し、取り付け完成となります。



**注意** 乗車する際は各部のガタ、ゆるみがないか確認してください。  
ガタ、ゆるみのある場合は再度各部の締め付けを行ってください。